

# 整数と小数のしくみをまとめよう① 5月12日(火)

～ 3.75ってどんな数？～

問 5円玉1枚の重さは3.75gです。3.75という数は、どんな数といえるかな？



3.75は、3と0.75を  
あわせた数です。

$$3.75 = 3 + \square$$

3.75は、3.8より  
 小さい数です。

$$3.75 = 3.8 - \square$$



3.75は、1を  こ、0.1を  こ、  
0.01を  こあわせた数です。

3.75は、0.01を  
 こ  
集めた数です。



位取りの表を使って表すと…

一の位	$\frac{1}{10}$ の位	$\frac{1}{100}$ の位
3	7	5



整数や小数の  
しくみ  
150ページ④

〈めあて〉 2135という数と2.135という数を比べよう。

2135

千の位	百の位	十の位	一の位	$\frac{1}{10}$ の位	$\frac{1}{100}$ の位	$\frac{1}{1000}$ の位
2	1	3	5			

2.135

千の位	百の位	十の位	一の位	$\frac{1}{10}$ の位	$\frac{1}{100}$ の位	$\frac{1}{1000}$ の位
			2	1	3	5

位取り表に●をかいて、それ  
ぞれの数を表しましょう。

㊦の3は10が3個を表し  
ています。

㊧の3はどうですか？

( ) が3個

# 名前( )

問 整数や小数をいろいろな形で表してみよう。

(1) 2.135について、□にあてはまる数をかきましょう。

1が	□	こ	……	2
0.1が	□	こ	……	0.1
0.01が	□	こ	……	0.03
0.001が	□	こ	……	0.005
あわせて2.135				

1000が	□	こ	…	2000
100が	□	こ	…	100
10が	□	こ	…	30
1が	□	こ	…	5
あわせて2135				



(2) □にあてはまる数字を書いて小数の仕組みを式に書きましょう。



$$2135 = 1000 \times \square + 100 \times \square + 10 \times \square + 1 \times \square$$

$$2.135 = 1 \times \square + 0.1 \times \square + 0.01 \times \square + 0.001 \times \square$$

$$7.068 = 1 \times \square + 0.1 \times \square + 0.01 \times \square + 0.001 \times \square$$

(3) □にあてはまる不等号を書きましょう。

①  $0.1 \square 0$

②  $2.967 \square 3$

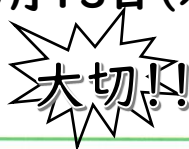
③  $3 \square 3.15 - 1.5$

☆ 学習のふりかえり☆ 今日の学習にぴったりな表情に、色をぬりましょう。



# 整数と小数のしくみをまとめよう② 5月13日(水)

～前回の学習から～



まとめ

整数や小数では、0から9の数字が書かれた位置によって、何の位かが決まる。また、それぞれの数字は、その位の数が何こあるかを表している。



整数と小数のしくみは同じだね。

めあて〉 2.135は、0.001を何こ集めた数か考えよう。

0.001をもとにした数の見方を考えよう。

① 0.005, 0.03, 0.1, 2は、それぞれ0.001を何こ集めた数ですか。

0.005 …… 0.001を  こ

0.03 …… 0.001を  こ

0.1 …… 0.001を  こ

2 …… 0.001を  こ

2.135は、0.001を  こ集めた数です。

	10 の 位	100 の 位	1000 の 位
2.135	2	1	3
0.001	0	0	1



もとにする大きさを変えると、  
小数の大きさを整数で考えることができるね。



◎ 気付いたことがあったら、自分の考えを説明してみましょう。

# 名前( )

◎ 練習問題にチャレンジしてみましょう。

3 次の①～④の数は、0.001を何こ集めた数ですか。

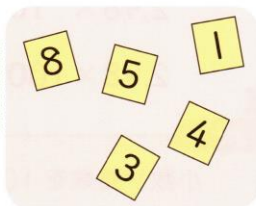
- ① 0.003    ② 0.048    ③ 0.999    ④ 6.7

ほじゅうのもんだい  
→128ページウ

3

下の□に、右のカードをあてはめて、  
いろいろな大きさの数をつくりましょう。

□ □ . □ □ □



カードは全部使おう。

数のしくみを使って考えよう。

- 2 つくれる数のうち、いちばん小さい数はいくつですか。  
( )
- 3 つくれる数のうち、2番めに大きい数はいくつですか。  
( )
- 4 つくれる数のうち、50にいちばん近い数はいくつですか。  
( )

☆ 学習のふりかえり☆ 今日の学習にぴったりな表情に、色をぬりましょう。



# 整数と小数のしくみをまとめよう③ 5月14日(木)



～前回の学習から～

もとにする大きさを変えると、小数の大きさを整数で考えることができる。

〈めあて〉 小数や整数を10倍、100倍するとどうなるか考えよう。

問 2.98を10倍、100倍、1000倍した数を、下の表に書きましょう。

	千 の 位	百 の 位	十 の 位	一 の 位	 10 の 位	 100 の 位	 1000 の 位
				2	.	9	8
1000倍							
100倍							
10倍							

◎ 10倍、100倍、1000倍すると、位はそれぞれどのようになるか、自分の考えを説明してみましょう。

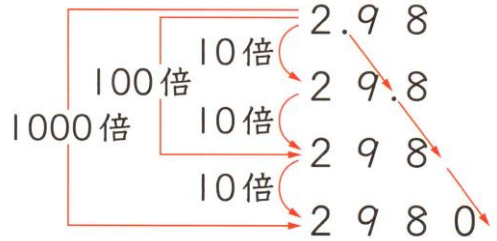
# 名前( )

問 2.98を10倍、100倍、1000倍することを、式に表しましょう。

$$2.98 \times 10 = \square$$

$$2.98 \times 100 = \square$$

$$2.98 \times 1000 = \square$$



## まとめ

小数や整数を10倍、100倍、…すると、

- 位は、それぞれ1けた、2けた、…上がる。
- 小数点の位置は、それぞれ右に1けた、2けた、…うつる。

◎ 練習問題にチャレンジしてみましょう。

(1) 61.9    619    6190はそれぞれ 6.19 を何倍にした数ですか。

61.9 は (    )倍    619 は (    )倍    6190 は (    )倍

(2) まとめの考え方をを使って、計算してみましょう。

- ①  $2.37 \times 10 =$
- ②  $15.2 \times 1000 =$
- ③  $3.14 \times 100 =$

☆ 学習のふりかえり ☆ 今日の学習にぴったりな表情に、色をぬりましょう。



# 整数と小数のしくみをまとめよう④ 5月15日(金)

～前回の学習から～



小数や整数を10倍100倍すると、位や小数点の位置はうつる。

〈めあて〉 小数や整数を  $\frac{1}{10}$ ,  $\frac{1}{100}$  するとどうなるか考えよう。

問 634を  $\frac{1}{10}$ ,  $\frac{1}{100}$ ,  $\frac{1}{1000}$  にした数を、下の表に書きましょう。

	千 の 位	百 の 位	十 の 位	一 の 位	$\frac{1}{10}$ の 位	$\frac{1}{100}$ の 位	$\frac{1}{1000}$ の 位
		6	3	4			
$\frac{1}{1000}$							
$\frac{1}{100}$							
$\frac{1}{10}$							

◎  $\frac{1}{10}$ ,  $\frac{1}{100}$ ,  $\frac{1}{1000}$  すると、位はそれぞれどのようになるか、自分の考えを説明してみましょう。

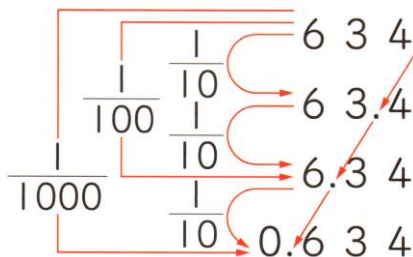
# 名前( )

問 634を  $\frac{1}{10}$ ,  $\frac{1}{100}$ ,  $\frac{1}{1000}$  にすることを、式に表しましょう。

$$634 \div 10 = \square$$

$$634 \div 100 = \square$$

$$634 \div 1000 = \square$$



## まとめ

小数や整数を  $\frac{1}{10}$ ,  $\frac{1}{100}$ , ... にすると、

- 位は、それぞれ1けた, 2けた, ...下がる。
- 小数点の位置は、それぞれ左に1けた, 2けた, ...うつる。

◎ 練習問題にチャレンジしてみましょう。

(1) 1.24 0.124 0.0124 はそれぞれ1.24を何分の一にした数ですか。

1.24 は ( ) 0.124 は ( ) 0.0124 は ( )

(2) まとめの考え方をを使って、計算してみましょう。

- ①  $35.6 \div 10 =$
- ②  $23.85 \div 1000 =$
- ③  $62.5 \div 100 =$

□ ÷ 10の意味は  $\frac{1}{10}$   
ということでしたね。

☆ 学習のふりかえり☆ 今日の学習にぴったりな表情に、色をぬりましょう。





# 変わり方を調べよう(1)① 5月18日(月)

～ どんな変わり方をするのかな? ～

問 1つの量が増えると、それにもなってもう1つの量は、どのように変わるのかな?

(1) 全部で80ページの本があります。



読んだページ数が増えると、残りのページ数は、どうなりますか?

空いているところに数を入れてどうなるか、考えましょう。

読んだページ数(ページ)	1	2	3	4	5	6	
残りのページ数(ページ)	79	78	77				

☆ 残りのページ数は、( )。

(2) たん生日が同じで、3才ちがいの弟と姉がいます。

弟の年れいが増えると、姉の年れいはどうなりますか?



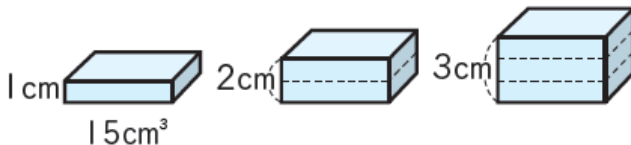
空いているところに、数を入れてどうなるか、考えましょう。

弟の年れい(才)	1	2	3	4	5	6	
姉の年れい(才)	4	5					

☆ 姉の年れいは、( )。

(3) 高さが1cmで体積が15cm<sup>3</sup>の直方体があります。

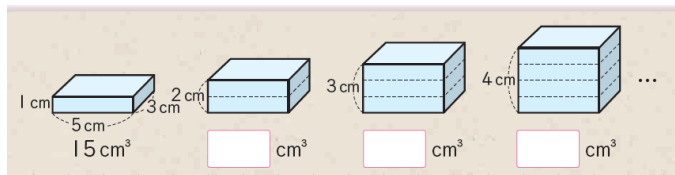
高さが増えると、どうなるでしょうか?



☆ 高さが増えると、( )は( )。

# 名前( )

〈めあて〉 直方体の高さと同体積の関係を調べよう。



問 上の図のように、直方体の高さが1 cm、2 cm、3 cm、・・・と変わると、それともなると体積はどのように変わりますか？

- (1) 高さ□ cmが2 cm、3 cm、・・・のとき、体積○ cm³は、それぞれ何 cm³になりますか。下の表にまとめましょう。

高さ □ (cm)	1	2	3	4	5	6	7	8
体積 ○ (cm³)	15							

- (2) □ (高さ) が1の時、□が2倍になると、○ (体積) はどのように変わりますか。  
→ ○ (体積) は、( ) になる。
- (3) □ (高さ) が3倍、4倍になると、○はそれぞれどのように変わりますか。  
→ ○ (体積) は、( ) になる。
- (4) □ (高さ) が2の時、□が2倍になると、○ (体積) はどのように変わりますか。  
→ ○ (体積) は、( ) になる。

☆ 学習のふりかえり☆ 今日の学習にぴったりな表情に、色をぬりましょう。

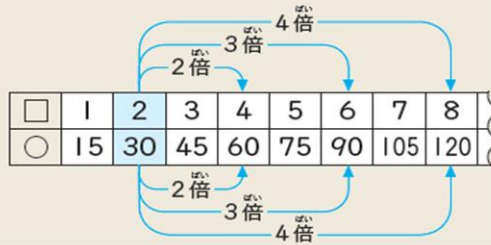
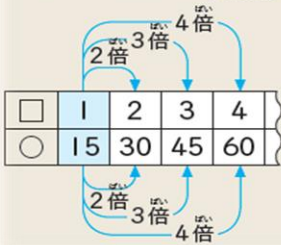


# 変わり方を調べよう(1)② 5月19日(火)

～前回の学習から～



2つの量□と○があり、□が2倍、3倍、…になると、それにとまって○も2倍、3倍、…になるとき、「○は□に比例する」といいます。



☆ 前回の直方体では、体積(○)は高さ(□)に比例するよ。

〈めあて〉 比例の関係を使って考えよう。

問 前回の直方体で、高さ30cmのときの体積を求めましょう。

高さ □(cm)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	30
体積 ○(cm <sup>3</sup> )	15	30	45	60	75	90	105	120	135	150	

◎ どうやって求めればよいか、説明しよう。

☆ 自分の考え ☆

# 名前( )

体積は 高さに 比例するから、  
高さが 1cm から 30cm と  
30倍に なる、体積も…。



りく

高さが 10cm から 30cm と  
3倍に なる…。



しほ

## ☆ りく ☆

□(高さ)が1cmのとき、○(体積)は15cm<sup>3</sup>だから、

式  $15(\text{cm}^3) \times 30(\text{倍}) = ( \quad )$

答 □(高さ)30cmのときの体積は、( )cm<sup>3</sup>。

## ☆ しほ ☆

□(高さ)が10cmのとき、○(体積)は150cm<sup>3</sup>だから、

式  $150(\text{cm}^3) \times 3(\text{倍}) = ( \quad )$

答 □(高さ)30cmのときの体積は、( )cm<sup>3</sup>。

練習 次の、ともなう変わる2つの量で、○は□に比例しますか。

また、比例しているときは、□が10のときの○を求めましょう。

(1) 1まい25円の色紙を□まい買うときの、代金○円

まい数 □(まい)	1	2	3	4	5	6	7	8
代金 ○(円)	25	50	75	100	125	150	175	200

答 比例して( )。□が10のときの代金( )円。

式( )

(2) 1まい25円の色紙と50円の消しゴムを1こ買うときの代金○円

まい数 □(まい)	1	2	3	4	5	6	7	8
代金 ○(円)	75	100	125	150	175	200	225	250

答 比例して( )。□が10のときの代金( )円。

式( )

☆ 学習のふりかえり☆ 今日の学習にぴったりな表情に、色をぬりましょう。



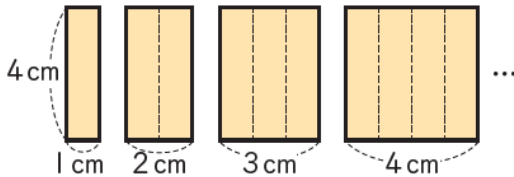
# 変わり方を調べよう(1)③ 5月20日(水)

～前回の学習から～



比例の関係を使うと、表にない部分も計算で求めることができる。

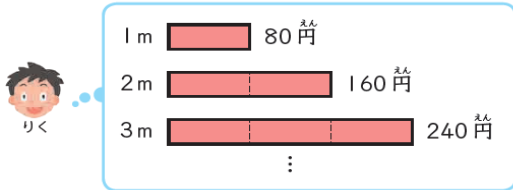
復問 たての長さが4cmの長方形の横の長さ□cmと、面積□cm<sup>2</sup>



答 比例して( )。  
 □が10のときの面積( )cm<sup>2</sup>  
 式( )

〈めあて〉 比例を数直線で表そう。

問 1mのねだんが80円のリボンがあります。買う長さが1m、2m、3m、・・・と変わると、それにもなって代金は、どのように変わりますか。



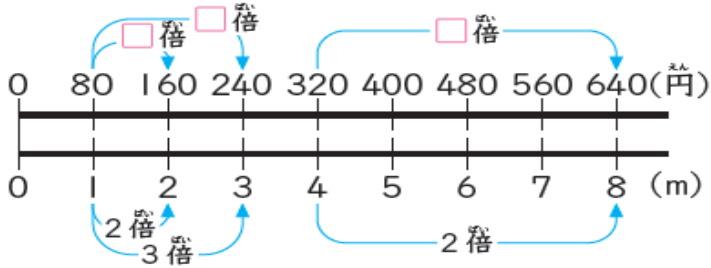
1. リボンの代金○円は、長さ□mに比例していますか。

なが 長さ □(m)	1	2	3	4	5	6	7	8
だい ぎん 代金 ○(円)	80	160	240	320	400	480	560	640

☆ 比例して( )。

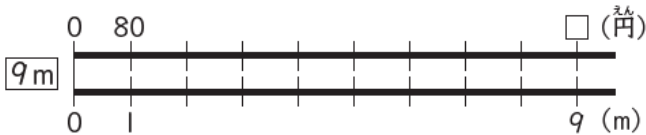
# 名前( )

2. 1の表を、数直線の図の□に数を書こう。



3. 長さが9m、15mのときの代金を、数直線を使ってそれぞれ求めましょう。

(1) 長さが9mのとき



自分の考え

答( )円

(2) 長さが15mのとき



自分の考え

答( )円

☆ 学習のふりかえり☆ 今日の学習にぴったりな表情に、色をぬりましょう・



# 変わり方を調べよう(1)④ 5月21日(木)



～前回の学習から～

数直線の図から、式をたてたり答えを求めたりすることができる。

〈めあて〉学習のしあげをしよう。

問 あやさんの学校は、3階建てです。階だんを使って、1階のゆかから3階のゆかまでの高さを調べます。階段の1だんの高さをはかったら、15cmでした。

(1) 1階から階だんを1だん、2だん、3だん、・・・と上がっていくと、それにもなって、1階のゆかからの高さはどのように変わりますか。上がる階だんの数を□だん、1階のゆかからの高さを○cmとして、下の表にまとめましょう。

<small>あ</small> 上がる	<small>かい</small> 階だんの	<small>かず</small> 数	□(だん)	1	2	3	4	5	6	7
<small>かい</small> 1階の	ゆかからの	<small>たか</small> 高さ	○(cm)	15						

(2) 1階のゆかからの高さ○cmは、上がる階だんの数□だんに比例しますか。

答 比例して( )。

※ ちなみに、□と○の関係を式に表すとどうなるかな?  
式( )



(3) 1階から3階までのまで上がるのに、階だんは48だんありました。1階のゆかから3階のゆかまでの高さは、何cmですか。また、何mですか。

式

答( )cm ・ ( )m

# 名前( )

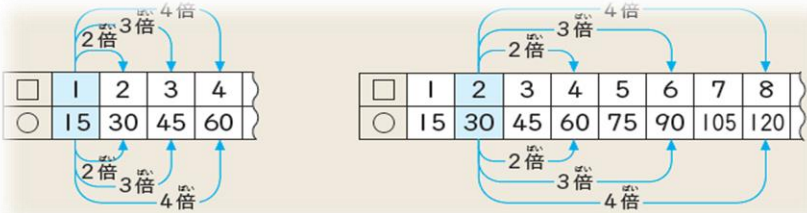
☆ 学習のまとめ ☆ ~ 大切なことを確認しよう ~

◎ ( ) に当てはまる言葉や数を書いて、学習をふりかえろう。

1. 2つの量□と○があり、□が2倍、3倍、・・・になると、

それにもなって○も、( )倍、( )倍、・・・になるとき

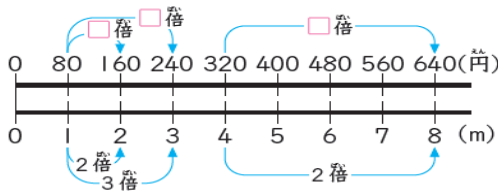
「○は、□に( )する。」といいます。



2. ( ) の関係を使うと、表にない部分も ( ) で

求めることができる。

3. ( ) の図から、式をたてたり答えを求めたりすることができる。



☆ 学習のふりかえり ☆ 今日の学習にぴったりな表情に、色をぬりましょう。





# かけ算の世界を広げよう① 5月22日(金)

～ おぼえているかな? ～

1. 1mの重さが2.14kgのパイプがあります。

このパイプ□mの重さを○kgとすると、○は□に比例していますか。

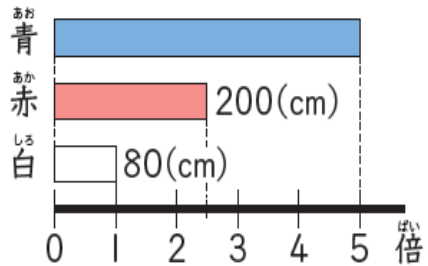
パイプの <small>なが</small> 長さ □(m)	1	2	3	4	5	6
パイプの <small>おも</small> 重さ ○(kg)	2.14	4.28	6.42	8.56	10.7	12.84

答え 比例して( )。

2. 白、赤、青のテープがあります。白のテープの長さは80cmで、赤のテープの長さは200cmです。

(1) 赤のテープの長さは、白のテープの長さの何倍ですか。

式



答え( )倍

(2) 青のテープは白のテープの5倍の長さです。青のテープは何cmですか。

式

答え( ) cm

3.  $7 \times 4 = 28$ をもとにして、次の積を求めましょう。

(1)  $7 \times 12$

$$\begin{array}{ccccccc} 7 & \times & 4 & = & 28 \\ & & \downarrow & & \downarrow \\ & & \times ( & ) & \times ( & ) \\ 7 & \times & 12 & = & ( & ) \end{array}$$

(2)  $70 \times 40$

$$\begin{array}{ccccccc} 7 & \times & 4 & = & 28 \\ \downarrow & & \downarrow & & \downarrow \\ \times ( & ) & \times ( & ) & \times ( & ) \\ 70 & \times & 40 & = & ( & ) \end{array}$$

(3)  $7 \times 40$

～自分の考え～

答え( )

(4)  $7 \times 400$

～自分の考え～

答え( )

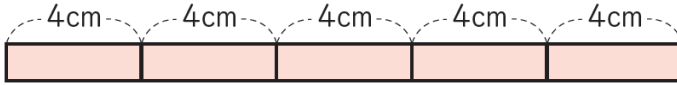
☆ 学習のふりかえり☆ 今日の学習にぴったりな表情に、色をぬりましょう。



# かけ算の世界を広げよう② 5月25日(月)

～ どんなかけ算を学習してきたかな? ～

## 1. 1本4cmのテープを5本つないだ長さ

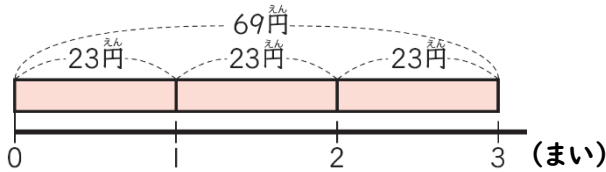


式 ( ) × ( ) = ( )

4 ( ) 4 ( ) 4 ( ) 4 ( ) 4 = ( )

☆ テープの長さは、( ) の ( ) 倍で ( ) cmです。

## 2. 1まい23円の色画用紙3まい分の代金

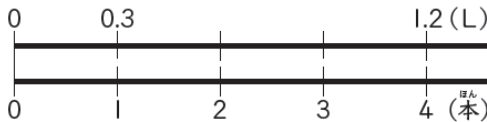


式 ( ) × ( ) = ( )

23 ( ) 23 ( ) 23 = ( )

☆ 1まい ( ) 円の色画用紙 ( ) まい分の代金は、( ) 円です。

## 3. 1本0.3L入りの飲み物4本分の飲み物の量




式 ( ) × ( ) = ( )


0.3 ( ) 0.3 ( ) 0.3 ( ) 0.3 = ( )

# 名前( )


☆ これまでに学習してきたかけ算について、ふりかえってみよう。




1つ分の<sup>ぶん</sup>数<sup>かず</sup> × いくつ分<sup>ぶん</sup> = 全部<sup>ぜんぶ</sup>の数<sup>かず</sup>  
という<sup>い</sup>意味<sup>み</sup>だった。



筆算<sup>ひっさん</sup>も 学習<sup>がくしゅう</sup>したよ。



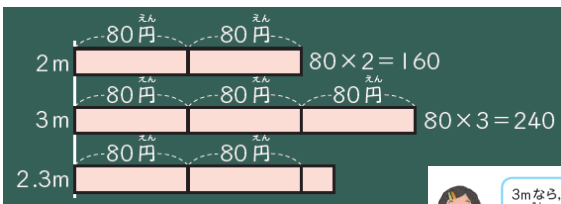
整数<sup>せいすう</sup> × 整数<sup>せいすう</sup>、  
小数<sup>しょうすう</sup> × 整数<sup>せいすう</sup>を 学習<sup>がくしゅう</sup>したよ。



まだ 学習<sup>がくしゅう</sup>していない  
かけ算<sup>さん</sup>は あるのかな…。

〈めあて〉 どんな式になるかを考えよう。

問 1mのねだんが80円のリボンを、2.3m買いました。代金は、いくらですか。



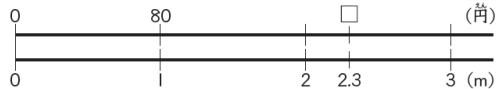
今まで学習したことと  
ちがうことは何か？

あみ 3mなら、1mのねだん80円の3こ分と考えると…。

こうた 2.3mだと、1mのねだん80円の何こ分にはならないね。

○ どんな式になるか、考えよう。

☆ 自分の考え ☆



※ どんな式になるのか？ なぜ、その式になるのか？ など くわしく書こう。

☆ 学習のふりかえり☆ 今日の学習にぴったりな表情に、色をぬりましょう。



# かけ算の世界を広げよう③ 5月26日(火)

～前回の学習から～

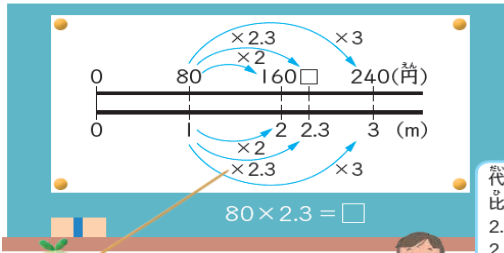
か買った長さが、整数のときと同じように考えられないかと思いました。



あみ

$$\begin{array}{r} 2\text{m} \cdots 80 \times 2 = 160 \\ 3\text{m} \cdots 80 \times 3 = 240 \\ 2.3\text{m} \cdots 80 \times 2.3 = \square \end{array}$$

$$1\text{mのねだん} \times \text{買った長さ(m)} = \text{代金}$$



$$80 \times 2.3 = \square$$

代金は、リボンの長さに比例します。リボンの長さが2.3倍になれば、代金も2.3倍になると考えて、かけ算が使えると思いました。

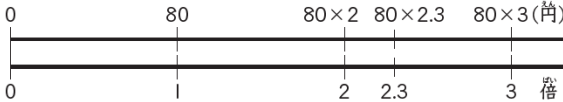


ほと

2.3mは、1mの何倍かな。  
 $2.3 \div 1 = 2.3$ (倍)  
 だから、2.3倍だね。

$80 \times 2$  ... 80円の2倍(2ご分)の代金を求める計算

80円を1とみたとき、2にあたる代金



$80 \times 2.3$  ... 80円の2.3倍の代金を求める計算

80円を1とみたとき、2.3にあたる代金

3つの考えに共通していることを見つけよう!

リボンの長さが小数で表されていても、代金を求めるときには、整数のときと同じように、かけ算の式をたてることができる。

☆ 1mのねだんが80円のリボンを、2.3m買うときの代金を求める式は、

$$80 \times 2.3$$

名前( )

〈めあて〉 小数をかける計算のしかたを考えよう。

問 1mのねだんが80円のリボンの、2.3mの代金を求めよう。

式( )

答え( )円

○ 計算のしかたを説明しよう。

☆ 自分の考え ☆

☆ ヒント ☆

① 2.3mは、0.1mが何こ分かな？

5年生の算数「整数と小数のしくみをまとめよう」を思い出そう！

② かけ算の計算のきまり

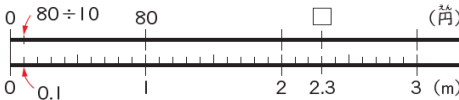
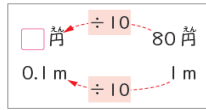
$$\begin{array}{r} 4 \times 3 = 12 \\ \quad \downarrow \times 10 \quad \times 10 \\ 4 \times 30 = 120 \end{array} \quad \begin{array}{c} \curvearrowright \\ \div (?) \end{array}$$

# かけ算の世界を広げよう④ 5月27日(水)

～前回の学習から～



りく  
2.3mは、0.1mの 23ぶん。  
0.1mの ねだんを 求めて、  
23倍すれば よい。



- 0.1mの ねだん…… $80 \div 10$
- 2.3mの 代金…… $(80 \div 10) \times 23$

$$80 \times 2.3 = 80 \div 10 \times 23$$

= □

答え □ 円



だいたい 何円かな。  
80×2より 大きく、  
80×3より…。



みさき  
リボンの 長さが 10倍に なると、  
代金も 10倍に なる。

$$80 \times 2.3 = \square$$

$$\downarrow \times 10 \quad \downarrow \times 10 \quad \div 10$$

$$80 \times 23 = 1840$$



- 23mの 代金…… $80 \times 23$
- 2.3mの 代金…… $(80 \times 23) \div 10$

$$80 \times 2.3 = 80 \times 23 \div 10$$

= □

答え □ 円

ふたり  
2人とも、□だけの  
計算に して…。

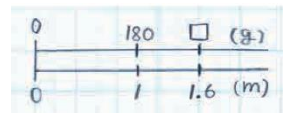


小数をかける計算は、整数の計算と同じように考えると、  
答えを求めることができる。



練習 1mの重さが180gのホースがあります。

このホース1.6mの重さは、何gですか。



式

答え ( )

# 名前( )

〈めあて〉 計算のしかたを考えよう。

問 1mの重さが2.14kgのパイプがあります。このパイプ3.8mの重さは、何kgですか。

式( )

○ 前回とちがうことは何だろう？

前回の計算は、( )が小数だったが、  
今回は、かける数もかけられる数も、( )になっている。



と、いうことは、・・・。

小数を( )にすると、計算することができるかも？!

○ 計算のしかたを説明しよう。

☆ 自分の考え ☆

☆ 学習のふりかえり☆ 今日の学習にぴったりな表情に、色をぬりましょう。





# かけ算の世界を広げよう⑤ 5月28日(木)

～前回の学習から～

小数を整数に変えると、・・・。

$$\begin{array}{r} 2.14 \times 3.8 = \square \\ \downarrow \times \square \quad \downarrow \times \square \quad \downarrow \times \square \\ 214 \times 38 = 8132 \end{array} \quad \div 1000$$

※ □に当てはまる数を書こう。



2.14×3.8の積は、2.14を100倍し、3.8を10倍して214×38の計算をし、積を1000でわれば求められる。

$$\begin{aligned} 2.14 \times 3.8 &= (2.14 \times 100) \times (3.8 \times 10) \div 1000 \\ &= 214 \times 38 \div 1000 \\ &= 8.132 \end{aligned}$$



このままの計算だと、大変だよな。

もっとかんたんに計算できる方法はないか？



〈めあて〉 かんたんな計算のしかたを考えよう。

問 2.14 × 3.8 の答えをかんたんに求めよう。

☆ ヒント ☆

整数のかけ算で(3けた)×(2けた)のとき、  
どうやってかんたんに計算したかな？

# 名前( )

○ かんたんな計算のしかたを説明しよう。

☆ 自分の考え ☆

※ 説明のときは、「**は** **か** **せ** **どん**」が使えるといいね。

**は** …… 早く

**か** …… かんたん

**せ** …… せいかく

**どん** …… どんなきも

☆ 学習のふりかえり☆ 今日の学習にぴったりの表情に、色をぬりましょう。



# かけ算の世界を広げよう⑥

5月29日(金)

～前回の学習から～

まず、整数の  $214 \times 38$  の筆算をして…。  
こう+

小数点の位置

2.14	100倍	→	214	……	右へ2けたうつる。
× 3.8	10倍	→	× 38	……	右へ1けたうつる。
1712			1712		
642			642		
8.132	1000倍	→	8132	……	左へ3けたうつる。

2+1

1  
1000



小数をかける筆算のしかた

- ① 小数点がないものとして計算する。
- ② 積の小数点は、かけられる数とかける数の小数点の右にあるけたの数の和だけ、右から数えてうつ。

2.14	→	右へ2けた
× 3.8	→	右へ1けた
1712		
642		
8.132	←	左へ3けた

2+1

かける数が小数のときも、整数のときと同じように計算できるね。

練習問題  $176 \times 54 = 9504$  をもとにして、次の積を求めましょう。

- (1)  $17.6 \times 54 = ( \quad )$
- (2)  $176 \times 5.4 = ( \quad )$
- (3)  $1.76 \times 5.4 = ( \quad )$

# 名前( )

〈めあて〉 小数の筆算について、よりくわしくなる。

問 筆算のしかたを説明しましょう。

$$\begin{array}{r} (1) \quad 4.92 \\ \times 7.5 \\ \hline 2460 \\ 3444 \\ \hline 36900 \end{array} \quad \begin{array}{r} (2) \quad 0.18 \\ \times 3.4 \\ \hline 72 \\ 54 \\ \hline 0.612 \end{array}$$

これまでの筆算と  
どこがちがうかな。



☆ 自分の考え ☆

(1)

(2)

これまでの計算とちがって、

積の( )を消したり、積に( )をつけたりしている。

問 積の大きさについて考えよう。

(1)、(2)の積は、それぞれ36900、612を何分の一にした数ですか。

(1)の積( ) (2)の積( )

☆ 学習のふりかえり ☆ 今日の学習にぴったりの表情に、色をぬりましょう。



# かけ算の世界を広げよう⑦

～前回の学習から～

小数のかけ算では、積の大きさに注目して、  
小数点以下の( )は必要ないときには消したり、  
必要のある( )は、わすれずにくわえたりする。



復問 答えに見当をつけてから、筆算で計算しましょう。

$$(1) \quad 4.37$$

$$\times 5.6$$

$$(2) \quad 3.81$$

$$\times 7.4$$

$$(3) \quad 3.9$$

$$\times 2.1$$

$$(4) \quad 2.35$$

$$\times 5.6$$

$$(5) \quad 3.6$$

$$\times 9.5$$

$$(6) \quad 0.6$$

$$\times 1.5$$

# 名前( )

〈めあて〉 かける数の大きさと積の大きさの関係を調べよう。

問 1Lの重さが400gの土があります。

この土の1.3L、0.6Lの重さは、それぞれ何gですか。

○ 式を書いて、それぞれの答えを求めよう。

☆ 自分の考え ☆

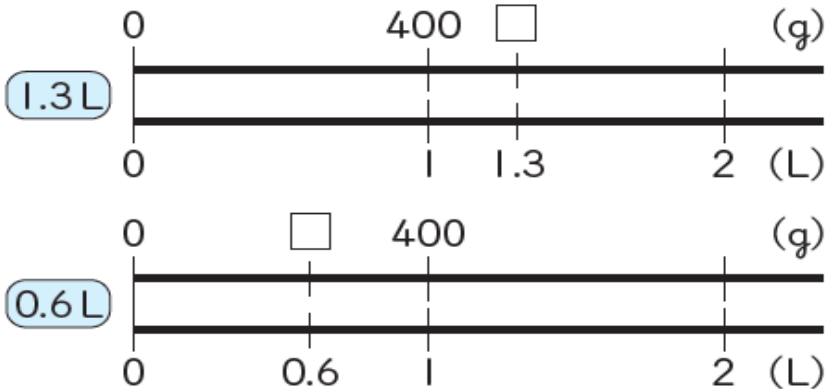
○ 1.3Lの重さ 式

答え( )

○ 0.6Lの重さ 式

答え( )

○ 数直線を使って考えよう。□に当てはまる数は何かな。



☆ 学習のふりかえり(気付いたこと・分かったこと) ☆

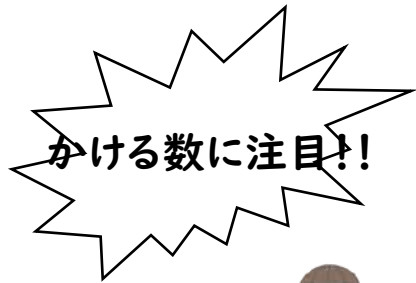
## かけ算の世界を広げよう⑧

～前回の学習から～

○ 前回の問題で、1.3Lと0.6Lの重さは、

**1.3L** : 式  $400 \times 1.3 = 520$  (g)

**0.6L** : 式  $400 \times 0.6 = 240$  (g)



かけ算<sup>ざん</sup>だけど、0.6Lのほうは、積<sup>せき</sup>が400より…。



しほ

1より小さい数をかけると、「積 < かけられる数」となる。



$400 \times 0.1 = 40$   
 $400 \times 1 = 400$   
 $400 \times 1.01 = 404$



1より小さい<sup>ちい</sup>数に<sup>かず</sup>あたる<sup>おお</sup>大きさを<sup>おほ</sup>求める<sup>もと</sup>ときも、かけ算<sup>ざん</sup>を<sup>つか</sup>使えるね。

練習 積が6より小さくなるのは、どれですか。

㊶  $6 \times 0.9$

㊱  $6 \times 1.4$

㊷  $6 \times 2.08$

㊲  $6 \times 0.85$

答え ( )

☆ ( )しなくても、答えが分かる!

～復習～

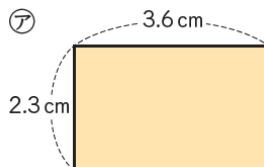
長方形の面積 = ( ) × ( )

正方形の面積 = ( ) × ( )

直方体の体積 = ( ) × ( ) × ( )

立方体の体積 = ( ) × ( ) × ( )

問 下の㊶の長方形の面積を求めましょう。



# 名前( )

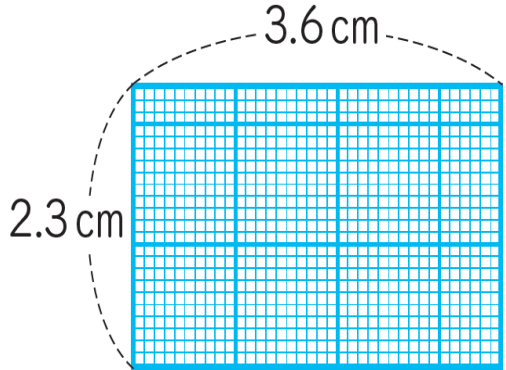
〈めあて〉 辺の長さが小数で表されているときも、公式が使えるか調べよう。

○考えよう!

- (1) ㊦の長方形には、  
1辺が1mmの長方形が  
何こありますか。

式

答え( )こ



- (2) ㊦の長方形の面積は、何 $\text{mm}^2$ ですか。 答え( ) $\text{mm}^2$

- (3) 1辺が1mmの正方形が100こで、 $1\text{cm}^2$ です。(2)の答えは、何 $\text{cm}^2$ ですか。  
答え( ) $\text{cm}^2$

- (4) (たて)  $2.3 \times$  (横)  $3.6$ で面積を求めましょう。  
式

答え( ) $\text{cm}^2$

- (5) (3)と(4)の答えから、どんなことがわかりますか。

☆ 分かること ☆

☆ 学習のふりかえり(気付いたこと・分かったこと) ☆



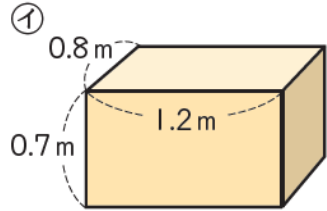
## かけ算の世界を広げよう⑨

～前回の学習から～

長方形の面積では、辺の長さが( )でも、整数のときと( )ように、  
公式を使って面積を求めることができた。

◎ たしかめよう

復問 直方体の体積でも同じことがいえるかどうか、  
たしかめよう。



(1) ①の直方体の体積を、たて、横、高さをセンチメートル単位で求めましょう。

※ ヒント …  $1\text{m}=100\text{cm}$

式

答え( )  $\text{cm}^3$

(2) ①の直方体の体積を、たて、横、高さをメートル単位で求めましょう。

式

答え( )  $\text{m}^3$

(3) (1)と(2)の答えから分かることを書きましょう。

※ ヒント …  $1\text{m}^3=1,000,000\text{cm}^3$

面積や体積は、辺の長さが小数で表されていても、( )のときと  
( )ように、( )を使って かけ算で求めることができる。

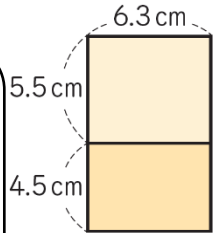


# 名前( )

〈めあて〉 計算のきまりが小数のかけ算でも使えるか調べよう。

問 右の長方形の面積は、何 $\text{cm}^2$ ですか。

☆ 自分の考え ☆



※ できるだけ、くわしく説明しよう。

(1) 上の長方形、下の長方形の面積は、それぞれ何 $\text{cm}^2$ ですか。また、合わせて何 $\text{cm}^2$ ですか。

式

上( ) $\text{cm}^2$ ・下( ) $\text{cm}^2$   
合わせて( ) $\text{cm}^2$

(2) たて10cm (5.5+4.5)、横6.3cmの長方形とみて、面積を求めましょう。

式

答え( ) $\text{cm}^2$

(3) (1)と(2)の答えから、分かったことを見つけましょう。

☆ 学習のふりかえり(気付いたこと・分かったこと) ☆

## かけ算の世界を広げよう⑩

～前回の学習から～

前回の(1)と(2)の答えから、分けても合わせても面積は( )。

式で表すと、(1)、(2)は、それぞれ

$$(1) \text{ 式} \quad 5.5 \times 6.3 + 4.5 \times 6.3 \\ (\text{上}) + (\text{下}) = (\text{全体})$$

$$(2) \text{ 式} \quad 10 (5.5+4.5) \times 6.3 \\ (\text{たて}) \times (\text{横}) = (\text{全体})$$

つまり、

$$5.5 \times 6.3 + 4.5 \times 6.3 = \underline{10} \times 6.3$$

もう少し、くわしくすると、

$$5.5 \times 6.3 + 4.5 \times 6.3 = \underline{(5.5 + 4.5)} \times 6.3$$

(5.5+4.5)×6.3=5.5×6.3+4.5×6.3に なっているよ。  
計算の きまりは、けいさん 小数の しゅうすう ときも な た 成り立つのかな。



〈めあて〉 整数のときに成り立った計算のきまりは、  
小数のときにも成り立つか調べよう。

問 数字を当てはめて計算しよう。

- ㊦  $\square \times \bigcirc = \bigcirc \times \square$
- ㊧  $(\square \times \bigcirc) \times \triangle = \square \times (\bigcirc \times \triangle)$
- ㊨  $(\square + \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle + \bigcirc \times \triangle$
- ㊩  $(\square - \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle - \bigcirc \times \triangle$



# かけ算の世界を広げよう①①



～前回の学習から～

整数のときに成り立った計算のきまりは、小数のときにも、整数のときと同じように成り立つ。

練習 計算のきまりを使って、くふうして計算しましょう。

※ 「くふうして計算する」… 必ず計算のきまりを使って答えを出す。

計算のきまりを使ったことが分かるように書く。

(1)  $1.7 \times 4 \times 2.5 = ( \quad )$

○ 計算のきまり( )を使った。

(2)  $2.4 \times 1.8 + 2.6 \times 1.8 = ( \quad )$

○ 計算のきまり( )を使った。

(3)  $15.3 \times 4 = ( \quad )$

○ 計算のきまり(㊟)を使ってやってみよう。

(4)  $9.8 \times 15 = ( \quad )$

○ 計算のきまり(㊠)を使ってやってみよう。

# 名前( )

たしかめよう

1. 筆算で計算しましょう。※筆算は、授業用ノートに書きましょう。

- (1)  $8 \times 1.7 = ( \quad )$                       (2)  $14 \times 3.9 = ( \quad )$   
(3)  $7.8 \times 2.9 = ( \quad )$                       (4)  $21.3 \times 3.5 = ( \quad )$   
(5)  $4.2 \times 5.34 = ( \quad )$                       (6)  $10.3 \times 3.14 = ( \quad )$   
(7)  $5.5 \times 4.4 = ( \quad )$                       (8)  $4.26 \times 6.5 = ( \quad )$   
(9)  $315 \times 4.6 = ( \quad )$                       (10)  $0.34 \times 2.5 = ( \quad )$   
(11)  $0.62 \times 1.3 = ( \quad )$                       (12)  $0.47 \times 1.9 = ( \quad )$

2. 1mの重さが18.5kgの針金があります。この針金3.6mの重さは何kgですか。  
式

答え( )

3. ( )の中の式で、積がかけられる数より、小さくなるのはどちらですか。

小さいほうに○をつけましょう。

- (1) (  $4 \times 1.2$                        $4 \times 0.8$  )    (2) (  $1.6 \times 0.7$                        $1.6 \times 1.1$  )  
(3) (  $0.3 \times 0.9$                        $0.3 \times 1.4$  )

4. 筆算で計算しましょう。※筆算は、授業用ノートに書きましょう。

- (1)  $24 \times 0.8 = ( \quad )$     (2)  $0.69 \times 0.37 = ( \quad )$   
(3)  $0.4 \times 0.5 = ( \quad )$

5. たてが2.7m、横が4.35mの長方形の面積を求めましょう。  
式

答え( )